



# 良元通信

家庭数配布

みんなにとって良いことを みんなが元気になることを 令和5年(2023)11月10日号

校長 狩野 洋光

## みんなが<sup>しあわ</sup>幸せになることを

人権同和参観懇談会、ありがとうございました。共に生きていくために、一人ひとりが生きたいように生きるためには、お互いの人権を大切にすることが必要です。親子で考えた授業参観、教職員と考えた懇談会が、よりよい社会をつくることの一助となればと考えています。みなさんのご意見ご感想をお待ちしております。

教室の廊下には「人権標語」が掲示してあります。「人権って何だろう?」「人権を守るってどういうことだろう?」標語づくりを通して、子どもたちが考えました。標語の中に、みんなが<sup>しあわ</sup>幸せになるためのヒントがあるように思いました。

### ◎言葉を大切に

あなたの言葉は あなたの鏡 (6年Wさん)  
考えて 君の一言 その言葉 (6年Sさん)  
その言葉 命を奪う 言葉かも (6年Iさん)

5・6年生の人権標語のいくつかを紹介しします。たくさんのご意見をありがとうございました。

わたしとあなたを<sup>しあわ</sup>幸せにする言葉もあれば、不幸にする言葉もあります。感情のままに話す言葉や、よく考えないで話す言葉が、相手を傷つけるかもしれません。サヘル・ローズさんの「3秒待って話す」ことが大事ですね。SNSやラインも同じです。

### ◎傷つくということ

言われたことは 一生心にのこるから 悪口やめよう (6年Tさん)  
ことばの矢 心にささって ぬけないや (6年Iさん)  
いじめをされると 心にいっしょう 心に穴が空く (6年Tさん)

傷つけられて苦しむ人がいます。傷ついた痛みは、傷ついた人にしかわかりません。

あしをふまれて「痛い」と言える人ばかりではありません。「ごめんね」と謝る人ばかりではありません。足をふんだことすらわからない人もいます。「知らない」「知ろうとしないこと」は、危険なことです。

### ◎自分をつくるのは自分

自分色 まわりなんて 気にしない (5年 Aさん)  
得意な事 自分で決めよう 大丈夫 (5年 Kさん)  
考えは みんなちがうよ それでいい (6年 Kさん)

まわりの意見に流されない、その場の空気にもみこまれない、同調圧力に負けない自分づくりが大切です。たくさんの情報があふれる今、自分の頭で考え、自分の意見を持つことが非常に大切です。「それって本当?」と、人の不確かな話やメディアの情報に惑わされないようにしたいものです。

### ◎友だちとつながって

ともだちに うれしいきもち わたします (5年 Mさん)  
ともだちと なかよくしよう じぶんから (6年 Hさん)  
友達と ふわふわ言葉を つなげよう (5年 Hさん)  
大丈夫 みんながいるから 安心さ (5年 Oさん)

人権標語を考えたときに、まず浮かんだのが「友だち」「仲間」のことだったのかもしれません。「うれしいきもち」が広がるといいなあ、一人ひとりが「自分から」と行動できたらいいなあ、「ふわふわ言葉」にあふれる教室や学校であってほしいなあ、だれにとっても「安心」な居心地のいい教室や学校にしていきたいですね。

\*\*\*\*\*

「幸せ」になるために ~ ウェルビーイングの視点から (以前、紹介させていただきました)

OSPIRE 幸せの5つの要素

○幸せの4つの因子

S 精神性 (主体性・自分らしさ)  
P 身体的 (健康)  
I 知性 (好奇心)  
R 人間関係 (つながり)  
E 感情 (すべての感情表現)

「やってみよう!」  
「ありがとう!」  
「なんとかなる!」  
「ありのままに!」